

2011年3月期 第2四半期決算報告

2010年11月24日

代表取締役社長 熊澤修一

1. 第23期の取組み
2. 第2四半期決算のポイント
3. 損益計算書および貸借対照表 等
4. ビジョンと戦略

第23期の取組み

1. 第23期の取組み

1.1. 第23期の基本方針

「利益の出る体質、体制」への刷新
「判票の出す体質、体制」への刷新

1. 第23期の取組み

1.2. 戦略のポイント

▶ ソリューション営業の強化

- ❖ 「モノ売り」から「コト売り」へ
- ❖ 「製造ビジネス」から「サービスビジネス」へ

▶ 事業組織の大構造改革

- ❖ 事業部門の再設計(擬似カンパニー制導入へ)
- ❖ 新ドメイン策定と事業ポートフォリオの見直し

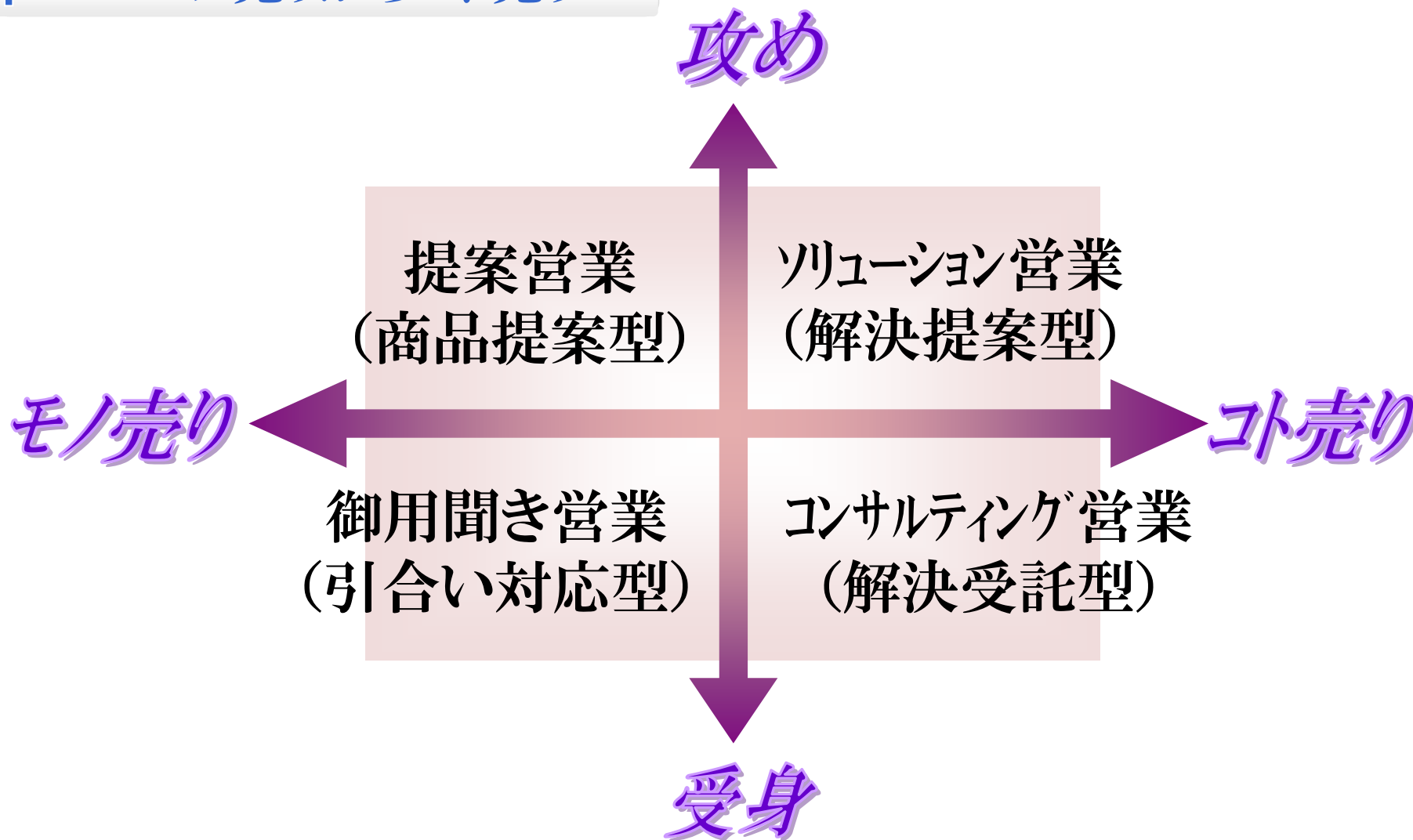
▶ コスト構造の見直し

- ❖ クレスコ版事業仕分けの実施
- ❖ スタッフ部門のスリム化(直間比率の大幅見直し)

▶ M&Aによるグループ経営基盤の強化と再構築

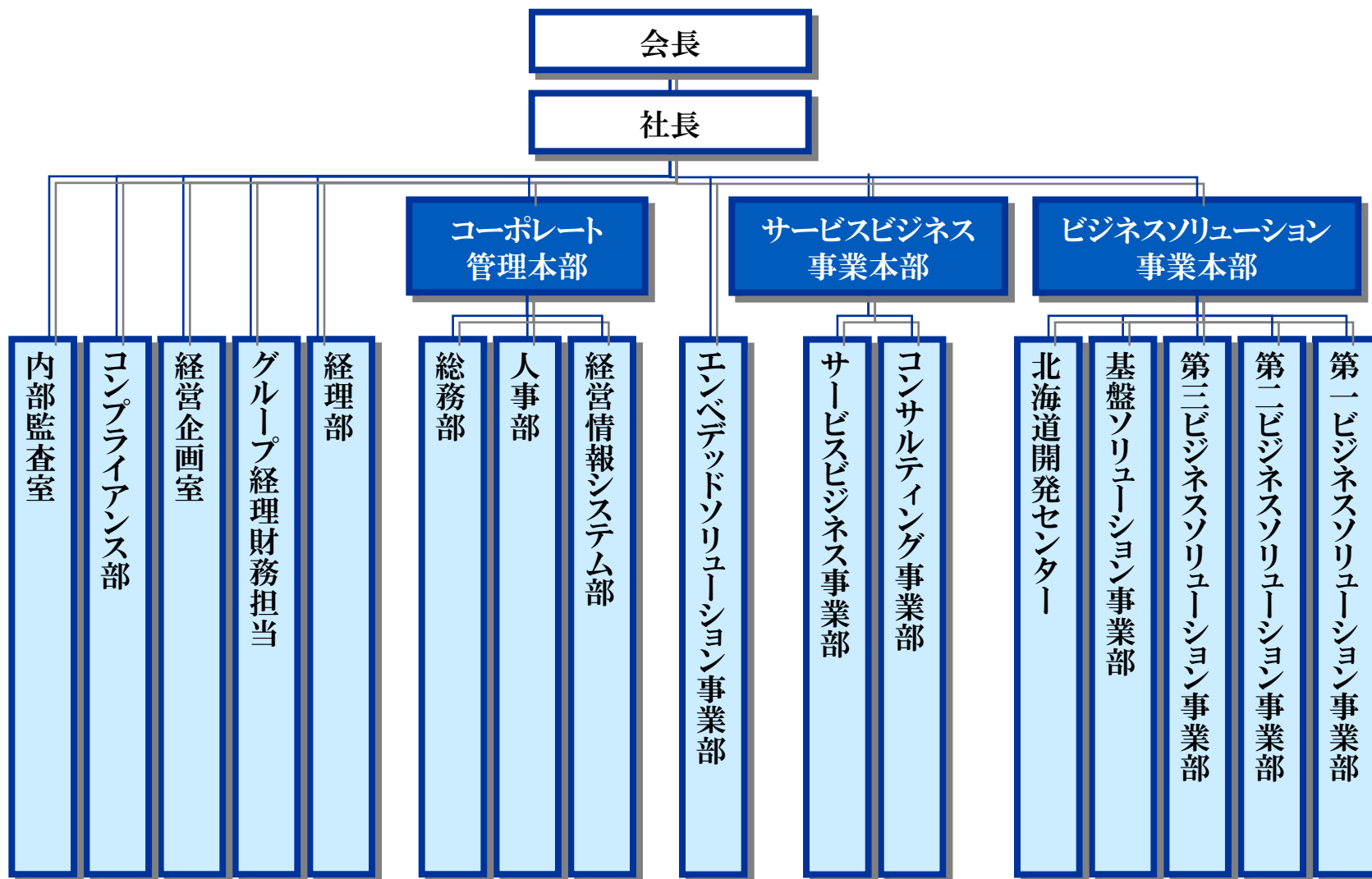
1. 第23期の取組み

1.3. モノ売りからコト売りへ



1. 第23期の取組み

1.4. 組織の再編成とスリム化



1. 第23期の取組み

1.5. コスト構造の見直し

全社施策および削減目標額	
人件費削減	1.2億円
地代家賃削減	0.5億円
減価償却効果	0.5億円
販管費削減	0.7億円
直間比率改善	1.2億円
	4.1億円

㊦ クレスコ版事業仕分けの実施
 ㊦ 必要不可欠のコストへ絞り込み
 ㊦ スタッフ部門のスリム化

1. 第23期の取組み

1.6. グループ体制

関連会社

ウェイン

アプレッツ



主要 出資会社

ビュルガーコンサルティング

PCIホールディングス

2Xアルファ・ソリューションズ

子会社

クレスコ・イー・ソリューション

ワイヤレステクノロジー

クレスコ・コミュニケーションズ

クレスコ・アイディ・システムズ

アイオス [2010.4]

インフィニード [2010.4]

1. 第23期の取組み

1.7. 全国に広がる営業網

中国(上海)

[中国]

上海ウェイン

東京・横浜

クレスコ (本社、高輪センター、横浜センター)
 クレスコ・イー・ソリューション
 ワイヤレステクノロジー
 クレスコ・コミュニケーションズ (本社)
 クレスコ・アイディー・システムズ
 アイオス (本社)
 ウェイン
 アプレッソ

クレスコ (北海道開発センター)

札幌

博多

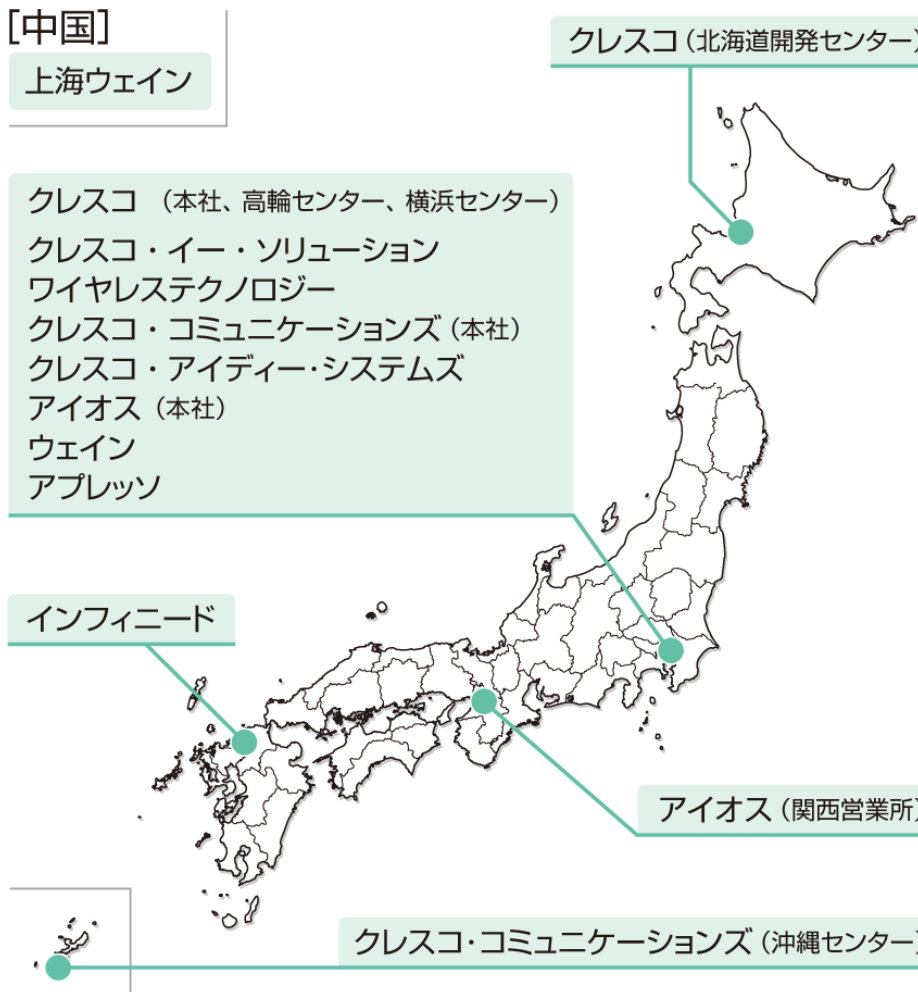
インフィニード

アイオス (関西営業所)

大阪

クレスコ・コミュニケーションズ (沖縄センター)

沖縄



第2四半期決算のポイント

2. 第2四半期決算のポイント

2.1. 第2四半期のトピックス 連結

▶ 連結経営成績に関する主な事項

[単位:百万円切捨て]

売上高 77億26百万円 (前年同期比 23.6%増)

- ◆ ソフト開発事業は、公共サービス分野では、宅配便関連ビジネスが堅調に推移し、19億43百万円(前年同期比14.1%増)となった。
- ◆ 金融・保険分野および流通、その他の分野は、アイオス、インフィニードの子会社化が貢献し、41億62百万円(前年同期比22.8%増)となった。
- ◆ 組込み事業は、デジタル家電が1億40百万円(前年同期比52.1%減)と大きく減少したものの、カーエレクトロニクス分野が9億27百万円(前年同期比51.9%増)、通信システム分野も5億15百万円(前年同期比32.9%増)と伸張した。
- ◆ 商品・製品販売は、前年同期より8百万円減少し、37百万円となった。主なものは、セキュリティロッカーなどRFID関連製品13百万円、Bluetooth製品等の販売24百万円。

▶ 連結財政状態に関する主な事項

[単位:百万円切捨て]

総資産 115億91百万円 (前期末比 10億97百万円増)

自己資本比率 65.1% (前年度末 71.9%)

2. 第2四半期決算のポイント

2.2. 第2四半期の振り返り① 単体

全般傾向

IT投資は再び縮小傾向に
案件決定までの期間が長期化
価格低減要請がより顕著に

課題

営業案件の受注管理

無償稼働人員の有償化対応

作業見積もりの精度

パートナーレバレッジ(内製化)

提案型営業へのシフト

2. 第2四半期決算のポイント

2.3. 第2四半期の振り返り② 子会社



クレスコ・
イーソリューション

パートナー企業の発掘による受注案件の増加
コスト削減効果もあり、営業利益は黒字へ



ワイヤレス
テクノロジー

製品販売は量産製品の展開が未達成
受託開発案件の受注が課題



クレスコ・
コミュニケーションズ

沖縄関連事業（観光支援・共同ポータルサイト支援）、
ネット監視事業（誹謗中傷対策）は堅調

2. 第2四半期決算のポイント

2.3. 第2四半期の振り返り② 子会社



クレスコ・
アイディー・システムズ

セキュリティロッカー(部品販売含む)
鍵管理ボックスの受注が堅調



アイオス

大手ベンダー向け営業に成果
不採算案件払拭、内製化推進、
コスト削減による利益アップ



インフィニード

地場顧客の開拓が課題
クレスコ、アイオスとの営業連携による案件獲得

損益計算書および貸借対照表 等

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.1. 通期業績予想の修正 連結 単体

[単位:百万円未満切捨て]

	連結			単体		
	2011年3月期 <4/28予想>	2011年3月期 <11/5予想>	増減率	2011年3月期 <4/28予想>	2011年3月期 <11/5予想>	増減率
売上高	17,000	16,300	▲4.1%	12,100	11,600	▲4.1%
売上総利益	2,587	2,500	▲3.4%	1,680	1,630	▲3.0%
営業利益	780	740	▲5.1%	680	620	▲8.8%
経常利益	870	930	6.9%	760	780	2.6%
当期純利益	500	500	0%	450	430	▲4.4%
EPS 円/株	41.58	41.58	—	37.43	35.76	—

【注】 2010年4月に「アイオス」と「インフィニード」を子会社化し、連結対象が4社から6社に増えております。

3.2. 通期業績予想 前期実績との比較 連結 単体

[単位:百万円未満切捨て]

	連結			単体		
	2010年3月期 ＜実績＞	2011年3月期 ＜11/5予想＞	増減率	2010年3月期 ＜実績＞	2011年3月期 ＜11/5予想＞	増減率
売上高	13,151	16,300	23.9%	11,592	11,600	0.1%
売上総利益	1,686	2,500	48.3%	1,482	1,630	9.9%
営業利益	272	740	172.0%	389	620	59.1%
経常利益	472	930	96.8%	622	780	25.3%
当期純利益	125	500	298.9%	89	430	378.4%
EPS 円/株	10.43	41.58	—	7.47	35.76	—

【注】 2010年4月に「アイオス」と「インフィニード」を子会社化し、連結対象が4社から6社に増えております。

【注】 通期の業績予想につきましては2010年11月5日に発表いたしました決算短信にて修正しております。

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.3. 損益計算書 [要約]

連結

[単位:百万円未満切捨て]

	2010年3月期 中間期 ＜実績＞	2011年3月期 中間期 ＜実績＞	前年 同期比	2011年3月期 通期 ＜11/5予想＞
売上高	6,252	7,726	123.6%	16,300
売上総利益	658 (10.5%)	1,033 (13.4%)	157.0%	2,500 (15.3%)
営業利益	▲79 (▲1.3%)	197 (2.6%)	—	740 (4.5%)
経常利益	11 (0.2%)	344 (4.5%)	—	930 (5.7%)
四半期純利益	▲133 (▲2.1%)	191 (2.5%)	—	500 (3.1%)
EPS 円/株	▲11.08	15.95	—	41.58

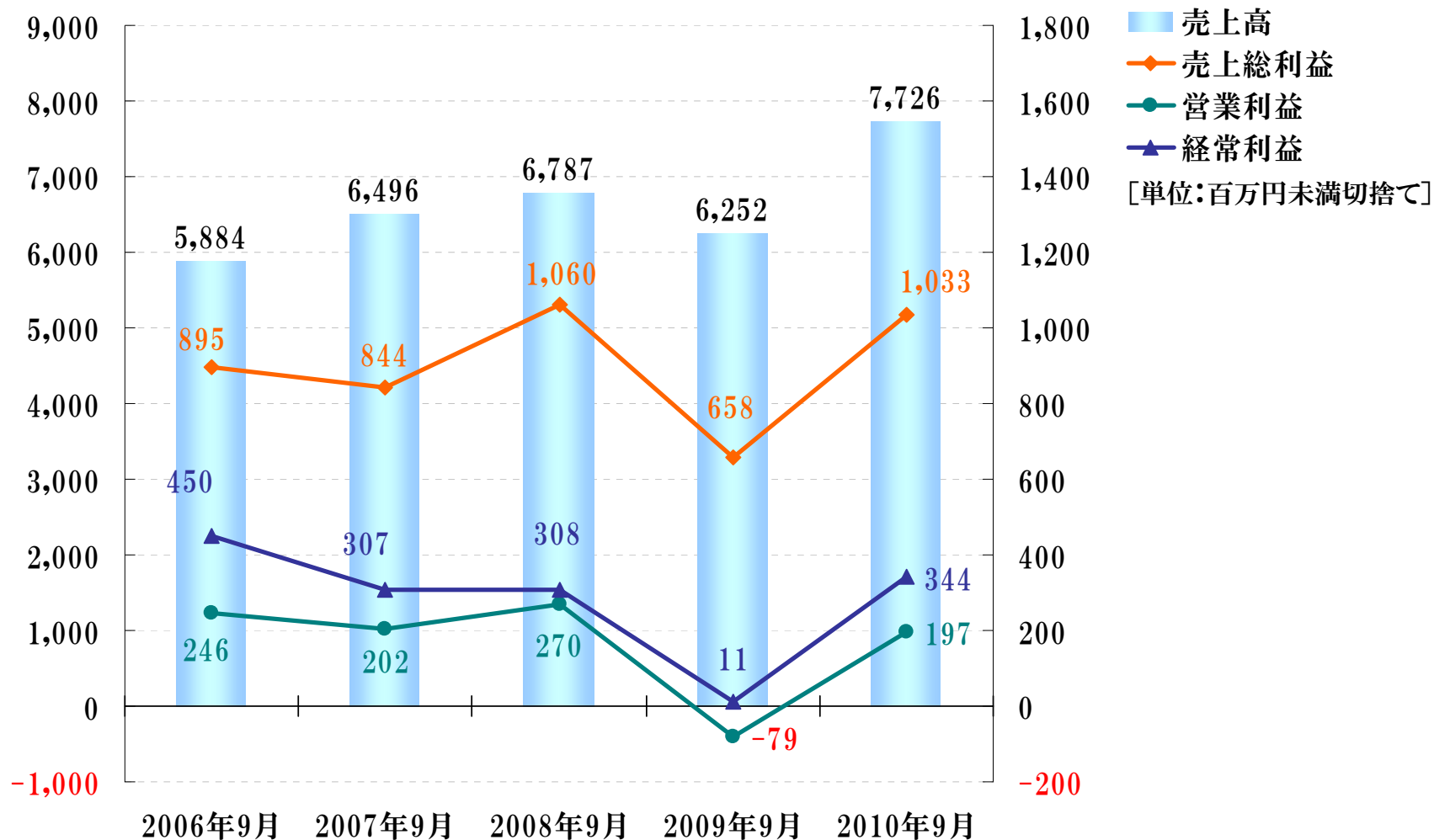
【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

【注】 2010年4月に「アイオス」と「インフィニード」を子会社化し、連結対象が4社から6社に増えております。

【注】 通期の業績予想につきましては2010年11月5日に発表いたしました決算短信にて修正しております。

3.4. 半期業績の推移

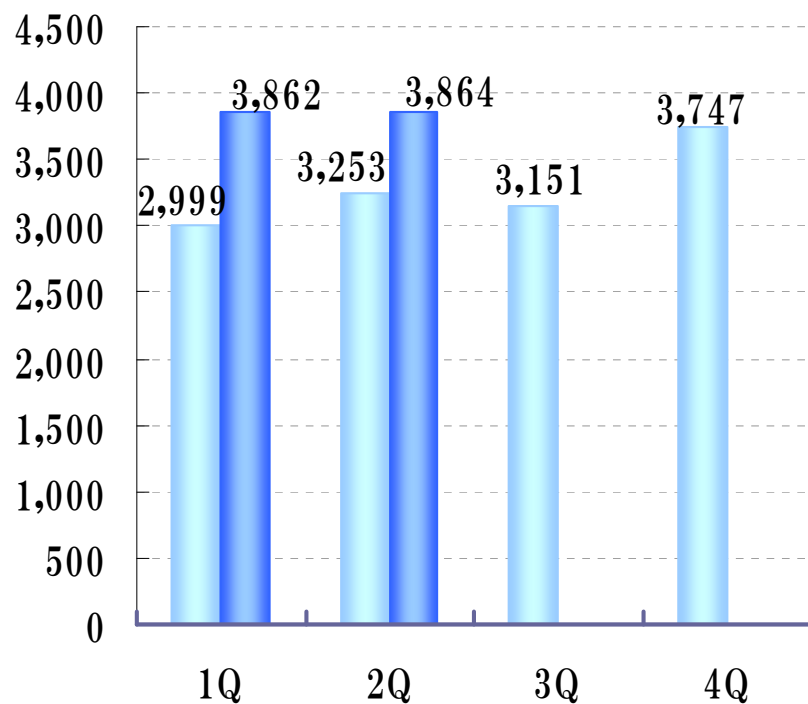
連結



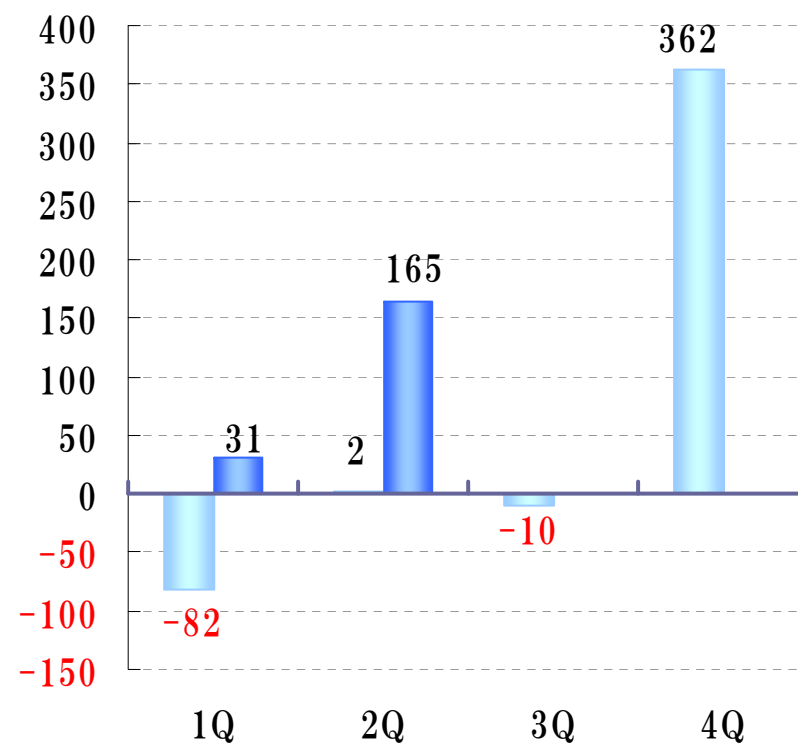
3.5. 四半期毎の業績推移

連結

売上高



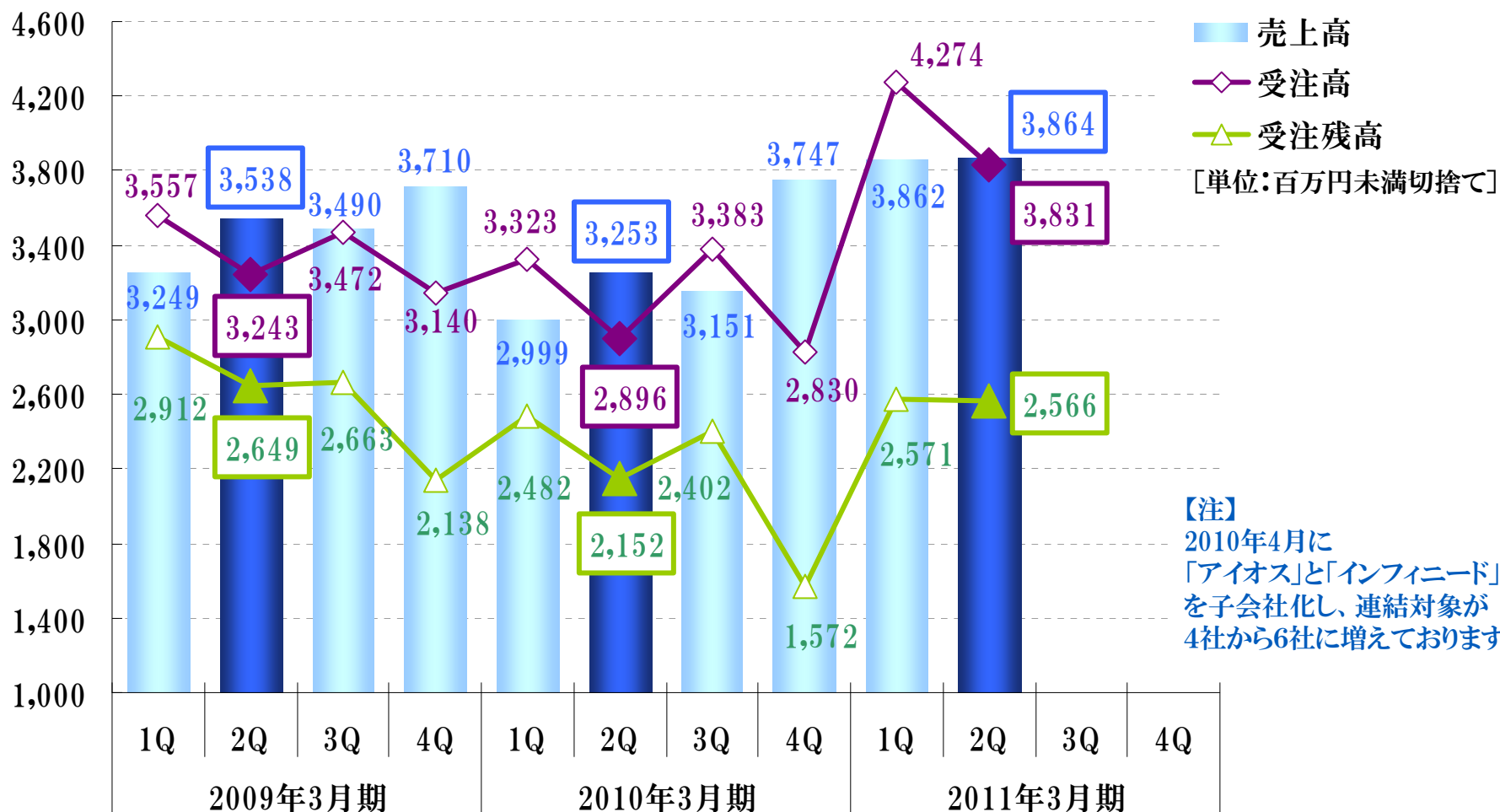
営業利益



■ 2010年3月 ■ 2011年3月 [単位:百万円未満切捨て]

3.6. 売上高・受注高・受注残高の推移

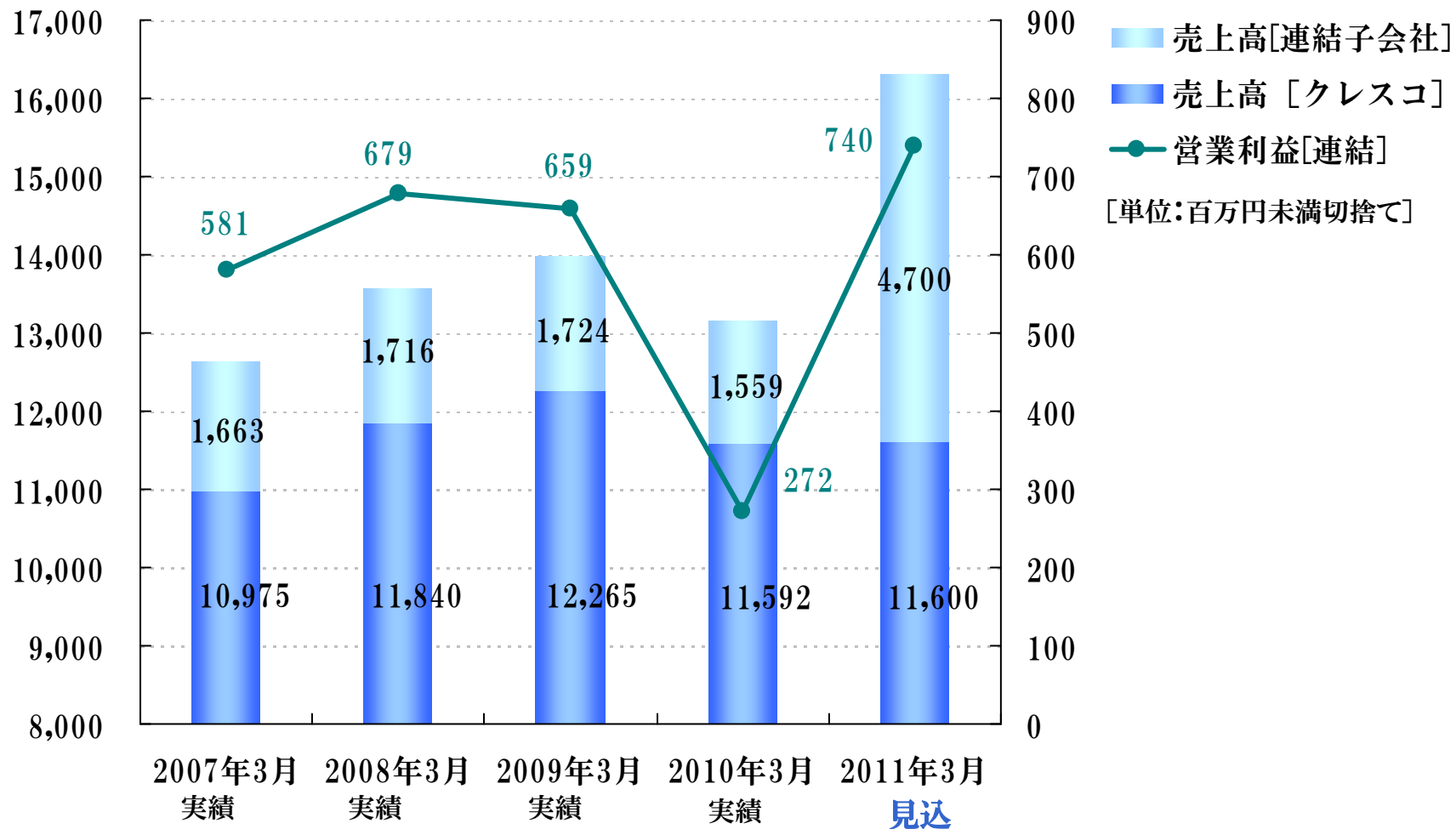
連結



3.7. 売上高・営業利益の推移

単体

子会社



3.8. セグメント売上高の比較 連結

[単位:百万円未満切捨て]

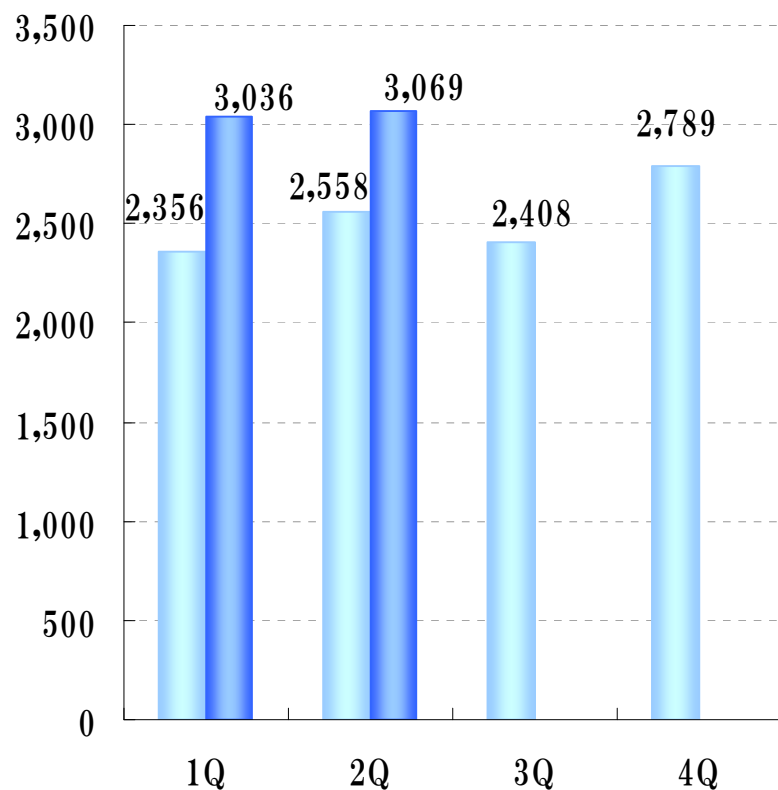
セグメント		2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期	増減	増減率
大区分	小区分				
ソフトウェア	金融関連	1,908	2,717	808	42.4%
	公共・サービス	1,702	1,943	240	14.1%
	流通・その他	1,303	1,445	141	10.9%
	計	4,915	6,105	1,190	24.2%
組込型 ソフトウェア	通信システム	387	515	127	32.9%
	カーエレクトロニクス	610	927	316	51.9%
	その他	292	140	▲152	▲52.1%
	計	1,291	1,583	292	22.6%
商品・製品販売		45	37	▲8	▲17.6%
全計		6,252	7,726	1,474	23.6%

【注】 2010年4月に「アイオス」と「インフィニード」を子会社化し、連結対象が4社から6社に増えております。

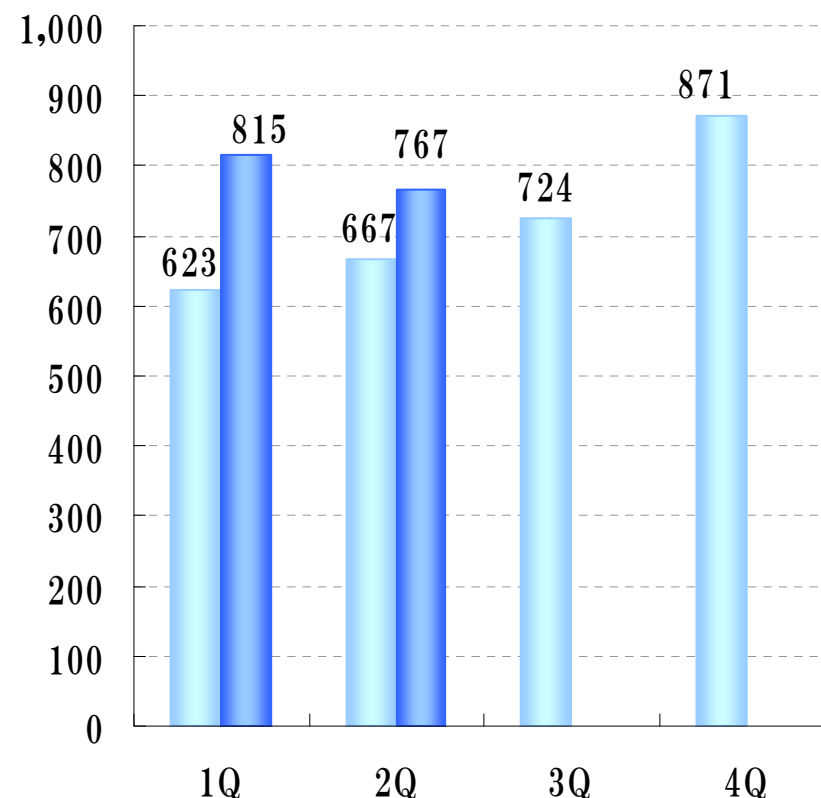
3.9. 四半期毎のセグメント売上高推移

連結

ソフトウェア開発



組込型ソフトウェア開発



■ 2010年3月 ■ 2011年3月 [単位:百万円未満切捨て]

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.10. 損益計算書[要約]

単体

[単位:百万円未満切捨て]

	2010年3月期 中間期 ＜実績＞	2011年3月期 中間期 ＜実績＞	前年 同期比	2011年3月期 通期 ＜11/5予想＞
売上高	5,521	5,551	100.5%	11,600
売上総利益	574 (10.4%)	670 (12.1%)	116.6%	1,630 (14.1%)
営業利益	15 (0.3%)	175 (3.2%)	—	620 (5.3%)
経常利益	149 (2.7%)	283 (5.1%)	189.4%	780 (6.7%)
四半期純利益	▲8 (▲0.2%)	168 (3.0%)	—	430 (3.7%)

【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

【注】 通期の業績予想につきましては2010年11月5日に発表いたしました決算短信にて修正しております。

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.11. 損益計算書[要約]①

子会社

[単位:百万円未満切捨て]

	 クレスコ・イー・ソリューション [資本金: 200]		 ワイヤレステクノロジー [資本金: 50]		 クレスコ・コミュニケーションズ [資本金: 50]	
	2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期	2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期	2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期
売上高	640	671	58	36	48	84
売上総利益	78	92	6	7	20	19
営業利益	▲27	14	▲4	▲2	▲11	▲6
経常利益	▲27	18	▲4	▲2	▲12	▲6
四半期純利益	▲18	9	▲3	▲3	▲12	▲4
持分比率	97.5%	100.0%	87.5%	87.5%	86.0%	86.0%

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.12. 損益計算書[要約]②

子会社

[単位:百万円未満切捨て]

	 クレスコ・アイディー・システムズ [資本金: 100]		 アイオス [資本金: 313]		 インフィニード [資本金: 17]	
	2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期	2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期	2010年3月期 中間期	2011年3月期 中間期
売上高	2	13	—	1,337	—	66
売上総利益	▲19	0	—	237	—	1
営業利益	▲49	▲28	—	52	—	▲4
経常利益	▲50	▲30	—	65	—	0
四半期純利益	▲50	▲31	—	53	—	0
持分比率	96.0%	96.0%	—	100.0%	—	100.0%

【注】 2010年4月に「アイオス」と「インフィニード」を子会社化し、連結対象が4社から6社に増えております。

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.13. 貸借対照表〔要約〕

連結

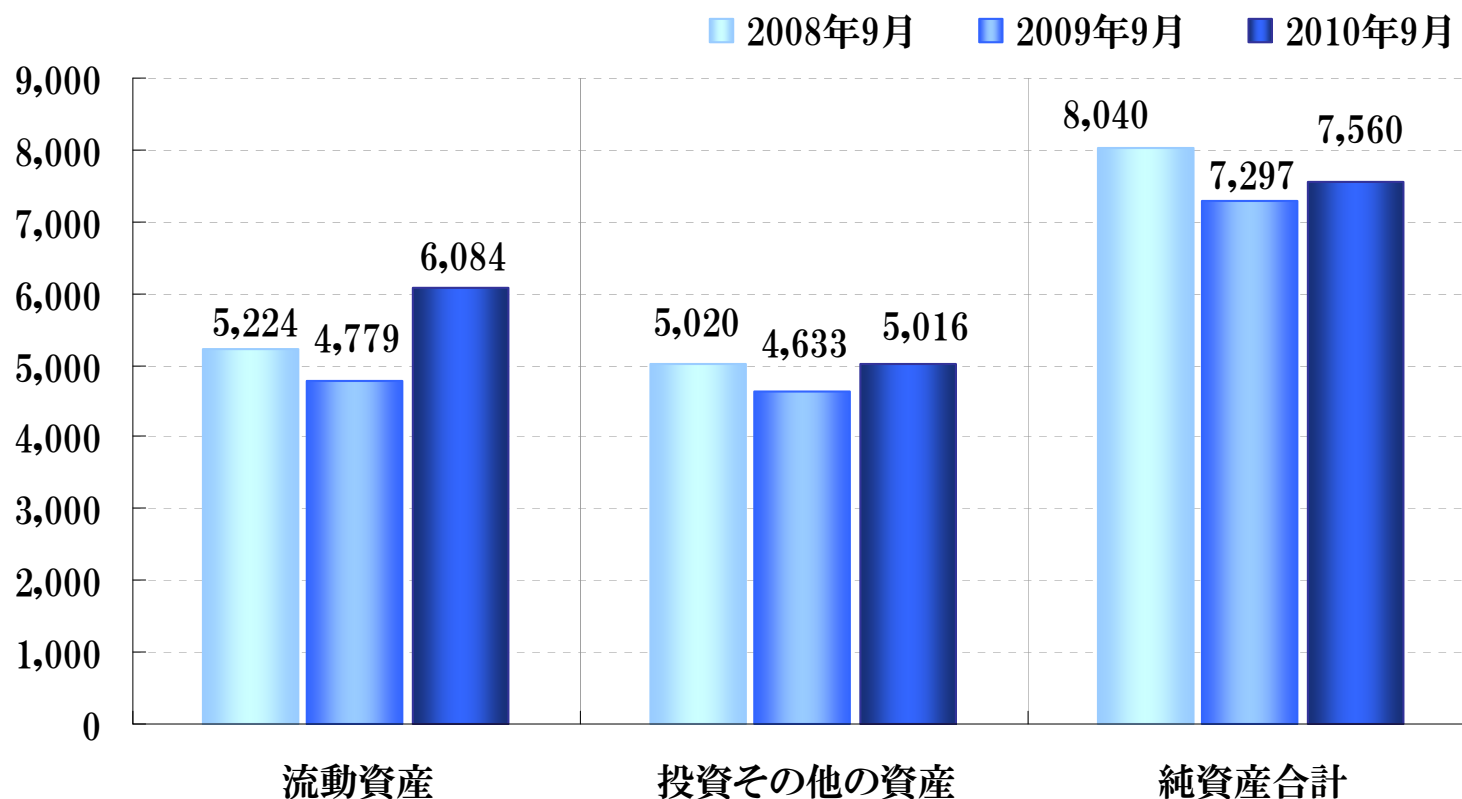
〔単位：百万円未満切捨て〕

		2009年9月	2010年9月	前年同期比
流動資産	流動資産	4,779	6,084	127.3%
	有形固定資産	189	172	91.3%
	無形固定資産	267	316	118.3%
	投資その他の資産	4,633	5,016	108.3%
資産合計		9,869	11,591	117.4%
流動負債	流動負債	1,614	2,231	138.2%
	固定負債	958	1,799	187.8%
負債合計		2,572	4,030	156.7%
株主資本	資本金	2,514	2,514	100.0%
	資本剰余金	2,998	2,998	100.0%
	利益剰余金	2,805	3,105	110.7%
	自己株式	▲661	▲661	100.0%
株主資本合計		7,658	7,958	103.9%
評価・換算差額等合計		▲386	▲416	108.8%
少数株主持分		25	19	75.5%
純資産合計		7,297	7,560	103.6%
負債純資産合計		9,869	11,591	117.4%

3.14. 貸借対照表の推移

連結

[単位:百万円未満切捨て]



3.15. キャッシュ・フローおよび経営指標

連結

[単位:百万円未満切捨て、率:%]

	2008年9月	2009年3月	2009年9月	2010年3月	2010年9月
営業活動	▲ 319	▲ 60	551	880	156
投資活動	▲ 758	▲ 1,280	▲ 132	▲ 30	▲ 86
財務活動	▲ 132	▲ 528	▲ 104	▲ 173	463
キャッシュ・フロー増減	▲ 1,210	▲ 1,869	313	676	532
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 1,077	▲ 1,341	418	849	69
ROA	1.2	0.5	▲ 1.3	1.2	1.7
総資産経常利益率	2.7	7.2	0.1	4.6	3.1
ROE	1.7	0.7	▲ 1.8	1.7	2.5
売上高経常利益率	4.5	5.6	0.2	3.6	4.5
流動比率	263.3	278.7	296.0	284.8	272.6
自己資本比率	73.8	73.5	73.7	71.9	65.1

ビジョンと戦略

|4.1. 成果は着実に出ている

サービス事業の足元が固まった
営業情報の共有化が進んだ
グループ連携が強化できた

4.2. 下期重点施策

お客様を知る
お客様に学ぶ

4.3. 事業戦略

1. ユーザ部門へのアプローチ

2. バランスのとれたソリューション提案のご提供

ディフェンスソリューション __ (例)セキュリティ
オフェンスソリューション __ (例)BI

3. 戦略的プライシング

4. 裾野市場の開拓

5. サービスメニューの充実(選択と集中)

| 4.4. 案件確保を最優先に

お客様の情報を
全企業グループの
あらゆる階層から収集

役員を含めた
全員営業

4.5. ビジョンの実現を目指して

お客様満足度 NO.1

**最高の信用・信頼レベルと
メインパートナーの座**

**お客様にとって、
なくてはならない存在**

4.6. ニュースリリース等

11月19日	子会社ワイヤレステクノロジーの小型無線ハイブリッドセンサが 沖電気工業とスポーツクラブNASの共同プロジェクト「からだサイズ™」の 実証実験に採用される
10月28日	クレスコが韓国トゥービーソフト社と XPLATFORMの販売について代理店契約締結
10月 1日	子会社クレスコ・コミュニケーションズが 沖縄観光事業支援の一環として、 秋葉原でリアルイベント「萌えよ！沖縄@ディアステージ」を開催
9月27日	クレスコが 「ID管理ソリューション(オリジナル製品セキュアダイブの応用)」 「アプリケーションオーダーサービス(サービス提供型ビジネス)」 の拡販を本格スタート
9月14日	子会社クレスコ・コミュニケーションズが、 沖縄県の3市町共同ポータルサイト「Okinavita(オキナヴィータ)」 の運用を開始

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業績や結果と大きく乖離するなど、本資料の内容とが異なる可能性もございます。予めご了承ください。